第２次札幌市図書館ビジョン　基本理念・基本方針案

まちづくりの目標

市民の力みなぎる文化と誇りあふれる街〔さっぽろ元気ビジョン第２ステージ（施政方針）〕

基本理念

市民活動を支える「知の拠点」となる図書館

基本方針

- 市民の生活や活動に役立つ図書館
- 本・人・文化が出会う図書館
- 誰もが利用でき、市民と成長する図書館

施策の方向性

A	B	C	D	E	F	G	H	I
多様なニーズに応える蔵書構成	札幌の文化や活動を伝承する蔵書構成	市民や地域の課題解決を支援する情報提供	積極的な情報発信による市民の知的好奇心を刺激	子どもの読書環境の整備、活動・発表の場の提供	教育機関・民間団体との連携・協力・支援	誰もが利用しやすいサービスの提供	市民が参画する図書館運営の実現	効率的・効果的かつ弾力的な運営

具体的施策

A	B	C	D	E	F	G	H	I
（施策例） 多様な資料の提供	（施策例） 札幌の文化を伝える蔵書の充実（札幌出身者・札幌にまつわる本）	（施策例） レファレンス機能の強化と利用促進	（施策例） 展示、イベント、講演等を通じた積極的・能動的情報発信	（施策例） 「札幌市子どもの読書活動推進計画」に基づいた施策の実施	（施策例） 大学・専門学校・高校との協働による事業の開催	（施策例） 館内案内のユニバーサルデザイン化等の推進	（施策例） 満足度調査及び図書館評価の実施、改善策の検討	（施策例） 民間活力導入の検討